

# 川西包括だより

平成30年1月15日発行 第19号  
川西地域包括支援センター

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。  
川西地域包括支援センターは、第六中学校区にお住まいの高齢者の皆さんの医療・健康・介護・福祉などの相談をお受けするための、上田市から委託を受けた相談機関です。身近な相談窓口としてご活用ください。

## 新年号特集

表面：火の元に気を付けてお過ごしください。

裏面：地域包括ケアシステムって何だろう？(住民講演会報告)



昨秋の全国火災予防運動週間に合わせて、上田南部消防署員と同行で、おひとり暮らし・高齢者世帯のお宅への**防火訪問**を行ないました。



住宅用火災報知器は設置されていますか？

家の周りに燃えやすいものは置いていませんか？



消火器は置いてありますか？



耐用年数は過ぎていませんか？



これからが冬本番です。火の元に気を付けてお過ごしください。

川西地域包括支援センター  
上田市小泉1028番地  
TEL 26-1172

# 地域包括ケアシステム

## 住民講演会を開催しました！

平成 29 年 10 月 18 日(水)、川西公民館大ホールに於いて、住民講演会を開催しました。70 名以上の住民の方々が参加してくださり、自分の将来のこと、老後の仲間づくりのこと、地域のことなどを考える機会となりました。

【演題】

考えよう。この地域で  
ずっと暮らしていくために  
～誰もが住み慣れた地域で暮らすことを支援する～

【講師】

一般社団法人「地域ケア総合研究所」 所長 竹重俊文氏



## 地域包括ケアシステムって何だろう？

病気に  
なったら…

介護が  
必要になっ  
たら…

困ったときの  
相談窓口

いつまでも  
元気に生活す  
るために…



地域包括ケアシステムとは、誰もが住み慣れた自宅で生活しながら、医療や介護、生活上の支援を、おおむね中学校区(約 30 分以内)の地域で、24 時間 365 日受けることの出来る仕組みのことです。

国や行政は医療や介護の体制は整えてくれても、地域ごとの実情に応じた生活体制は作ってくれません。住みやすい地域を作っていくのは、実際にその地域に住んでいる住民の皆さんの“声”と“アイディア”と“行動”です！  
これからは『国や行政が何をしてくれるか？』ではなく、『**私たちが地域のために何が出来るか？**』を考える時代です！！